

自治体・協議会名	鯖江市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・SNSの活用やバス車内の掲示スペースをギャラリースペースとして活用するなど、バスに親しみを感じてもらえるような情報発信やバスに乗ってもらうきっかけ作りに取り組んだことについて評価します。
- ・昨年度実施されたコミュニティバスの再編(循環線のパターンダイヤ化や各地区路線との接続向上)が、利用者に浸透し、利用者数の増加につながっていることについて評価します。

期待する取組

- ・情報発信や利用促進については、活動回数だけでなく、参加者数などどのくらいの方々に伝わっているかを把握されるよう期待します。
- ・日頃コミュニティバスを利用されていない方々に対しては、このバスはどのようなバスで、乗り継ぐところに行けるといった基本的な情報をまとめたチラシによる周知など、分かりやすく伝えていくことを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統のうち、輸送量が低迷している系統(特に鯖浦線、福浦線)について、引き続き、現状や問題意識を県・関係市町・関係事業者と共有するとともに、当該系統の必要性に応じ、利用促進や系統維持に向け、県や関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。